

2011年8月 箱塚桜団地仮設住宅支援活動報告

概要：宮城県リハビリテーション支援センター所長より当協会へリハビリテーション工学分野の支援協力について依頼があり、事前（5月29日～30日）視察にて、仮設住宅（箱塚桜団地）で浴室内段差解消等のニーズがあげられたため、当協会が仲介し、矢崎化工株式会社様から宮城県に支援物資として提供された床からの立ち上がり支援用具（イレクターパイプ）を使用した浴室内段差の解消、手すりのない居室内での対応を検討し、今回現地での組み立て加工作業、ご希望世帯の要望調査、完成品の設置を行った。なお、加工作業にあたり、株式会社ジェー・シー・アイ本部並びに工場（大和町）の一部設備をお借りするとともに、社員の仲島千景様に技術指導のご協力いただいた。

実施日：2011（平成23）年8月4日（木）～13日（土）

実施場所：①支援先現地：名取市仮設住宅 箱塚桜団地（宮城県名取市箱塚1-12）

②加工作業場所：株式会社ジェー・シー・アイ（宮城県黒川郡大和町松坂平2-5-2）

参加者：相良二郎（日本リハビリテーション工学協会理事長、SIG住まいづくり）

沖川悦三（東日本大震災復興支援に関する専門委員会委員長、車いすSIG）

深野栄子（日本リハビリテーション工学協会事務局長、車いすSIG）

吉田泰三（機関間のコーディネーター、日本リハビリテーション工学協会会員、東北文化学園専門学校）

壽浅賢二（SIG住まいづくり）

大河内昭宏（SIG住まいづくり）

中村俊哉（車いすSIG）

神戸芸術工科大学学生（高塚菜美、向井宥策、松本理紗子、中野大、大島淳一郎、明田春来、中本優美）

日本大学学生（會田知美、伊佐優子、野村優羽子、能勢摩耶、田中陽一郎、蓮澤 美沙希）

森田千晶（車いすSIG）

玉垣努（車いすSIG）

目白大学学生（市川奈々、今井優子、上條隆裕、江尻明衣、緒方紗織、上岡菜摘、久野有利、桑子里実、柴崎真衣、嶋村友子、鈴木友紀子、巽友里、田中愛、玉木弘二、中嶋由香里、長門麻美、成川健一、根本きよら、吉岡千晶、小野真里那、北林亜衣子、澤口実生）

井村保（コミュニケーションSIG）

松田健太（車いすSIG）

松尾清美（車いすSIG）

村田 知之（車いすSIG）

北野 義明（車いすSIG）

8月4日(木)曇り時々雨 16:00~18:00

場所:株式会社ジェー・シー・アイ会議室

参加者:相良二郎、沖川悦三、吉田泰三、大河内昭宏、壽浅賢二、中村俊哉、深野栄子、神戸芸術工科大学学生7名、日本大学学生5名、仲島千景、佐々木康尊(以上2名株式会社ジェー・シー・アイ)

支活動内容:明日からの支援活動内容の段取り、工程確認を行なった。

8月5日(金)曇り時々雨 加工班 10:00~17:00、現地班 10:00~15:30

場所:①株式会社ジェー・シー・アイ ②名取市仮設住宅 箱塚桜団地

参加者:

① 加工班:相良二郎、神戸芸術工科大学学生7名

② 現地班:沖川悦三、吉田泰三、大河内昭宏、壽浅賢二、中村俊哉、深野栄子、日本大学学生5名

支活動内容:加工班と現地班に分かれ、活動を行った。

① 加工班:イレクターパイプの加工(カット)および試作品の制作を行った。

② 現地班:

■ 午前中:翌日からの現地での作業を想定し、作業場所の確認後、試験的に、テント設営をし、作業台の組み立て、その他備品確認を行った。

■ 午後:事前調査で浴室内段差解消等希望16世帯に訪問し、ニーズ詳細のヒアリング調査(アセスメントシート使用)を2班に分かれて実施した。

8月6日(土)晴れのち一時雨 9:00~17:00

場所:名取市仮設住宅 箱塚桜団地

参加者:相良二郎、沖川悦三、大河内昭宏、壽浅賢二、中村俊哉、深野栄子、日本大学学生5名、神戸芸術工科大学学生7名、吉田泰三

支活動内容:仮設住宅の畳搬入のお手伝い後、作業に取りかかった。

■ 午前中:前日のニーズ詳細のヒアリング時の不在宅分を実施し、支援用具の必要台数から、部品の割り出し、不足分の算出、イレクターパイプのカットと組立作業を行なった。またヒアリング調査での支援用具以外のニーズにどう対応するか検討した。

■ 午後:支援用具以外のご要望に応じ、イレクターパイプ他、不足部品の調達と並行して支援用具標準サイズの製作を行なった。一時雨によりテント内でできる作業のみ行い、その間、団地内の各住戸への畳搬入のお手伝いを行なった。天候回復後、作業を再開。イレクターパイプ踏み台完成品をご要望された住戸へ納品した。また随時、ご要望を受け、ヒアリング調査に訪問し、ご注文を受けた。

8月7日(日)晴れ 10:00~15:00

場所:名取市仮設住宅 箱塚桜団地

参加者:相良二郎、沖川悦三、大河内昭宏、壽浅賢二、中村俊哉、深野栄子、神戸芸術工科大学学生6名、吉田泰三、井村保 ※仙台高等専門学校名取キャンパス建築デザイン学科1名

支活動内容:踏み台、すのこ、手すり制作作業を行なった。

- 午前中：追加ご要望分の支援用具標準サイズおよび特注サイズ、その他のご要望品（トイレ補高をバスマットを数枚利用して制作、浴室洗い場でのイレクターパイプ踏み台では不安定な方へのすのこ制作）の部品の割り出し、不足分の算出、イレクターパイプのカットと組立作業を行なった。また随時、ご要望に応じ、ヒアリング調査に訪問し、ご注文を受けた。
- 午後：追加ご要望分の支援用具標準サイズおよび特注サイズ、その他のご要望品の製作を行なった。支援チーム第一班が今日で終了となるため、第二班への作業項目、納品状況の引継ぎを行なった。

8月8日（月）晴れ 10:00～16:00

場所：名取市仮設住宅 箱塚桜団地

参加者：沖川悦三、井村保、森田千晶、玉垣努、松田健太、深野栄子、目白大学学生2名

支活動内容：今日より支援メンバーが交代となった。注文リストを整理し、未納品分の製作作業を行った。なお高さ特注用の踏み台の補強ジョイント J-12B を購入した。

- 午前：不足部品を株式会社ジェー・シー・アイさんに取りに行く班と現地班とに分かれての集合となった。現地班は、工具・備品の確認、部品の確認作業と、注文数の整理を行い、未納分に対しての今日以降の製作台数を確認した。特注品の便座補高の採寸に希望者宅を訪問した。加部品の到着後、踏み台製作班とすのこ製作班、特注品製作班に分かれ、製作作業に取りかかった。また随時、ご要望に応じ、ヒアリング調査に訪問し、ご注文を受けた。
- 午後：すのこ製作班はエコウッドデッキ材を裁断したもの3枚を2×4材シェルフリンクスで3箇所ビス止めし、手がけ部分を切り抜き、面取りしたものを完成品とした。踏み台製作班はパイプをカットし、ジョイントに差し込み組み立て後がたつきがないか確認してから接着したものを枠組みとし、その上にエコウッドデッキ材を裁断したもの2枚を載せビス止めしたものを完成品とした。特注品製作班は市販のバスマットを便座型に切り抜いたもの4枚を接着し、ベルクロを3箇所に取り付けて装着できるようにしたものを完成品とした。

8月9日（火）晴れ 10:00～16:00

場所：名取市仮設住宅 箱塚桜団地

参加者：沖川悦三、井村保、森田千晶、玉垣努、松田健太、村田知之、深野栄子、目白大学学生2名 ※仙台高等専門学校名取キャンパス建築デザイン学科3名

支活動内容：注文リストを確認し、完成品を納品後、踏み台未納品分の製作作業を行った。浴槽内踏み台の追加部品の納品が明日になるため、枠組み組立作業を行なった。なお高さ特注用踏み台のご注文数が増えたため補強ジョイントを追加購入した。

- 午前：浴槽内踏み台の枠組みと浴室内（浴槽外）踏み台特注高さ分の製作作業に取りかかった。また随時、ご要望に応じ、ヒアリング調査に訪問し、ご注文を受けた。
- 午後：午前に引き続き、浴槽内踏み台の枠組みと浴室内（浴槽外）踏み台特注高さ分の製作作業を行なった。特注品製作（換気扇スイッチの延長取り付けとそれに伴い換気扇の網戸張り）を行なった。また随時、ご要望に応じ、ヒアリング調査に訪

問し、ご注文を受けた。

8月10日(水) 晴れ 10:00~17:030

場所：名取市仮設住宅 箱塚桜団地

参加者：沖川悦三、井村保 (AMのみ)、森田千晶、玉垣努、松尾清美、北野義明、村田知之、深野栄子、目白大学学生22名、吉田泰三 (PMのみ)

支活動内容：先発帯に株式会社ジェー・シー・アイに納品された追加発注部品のJ-113Aを取りに行ってもらい10:00より作業を開始した。注文リストを確認し、明日中に納品できるように踏み台未納品分の製作作業を行った。追加発注部品のポリカ(浴槽内踏み台の座面用)が午後2時頃納品予定なので可能な限り今日中に完成させ、納品し、各世帯で今晚試してほしい。

- 午前：浴槽内踏み台の追加発注部品(J-113A)が朝到着したので、きのう製作した枠組みに取り付ける作業と浴室内(浴槽外)踏み台特注高さ分、特注品(ワゴン)の製作作業に取りかかった。また随時ご要望に応じ、ヒアリング調査しご注文を受けた。
- 午後：浴室内(浴槽外)踏み台の台のがたつきを修正(J-113Aを2箇所補強)した。午前に引き続き、浴室内(浴槽外)踏み台特注高さ分(J-12Bの代用としてJ7-Cを利用しH450サイズを製作)、特別注文品(ワゴン2台、ワイド踏み台1台)を製作し完成させた。浴槽内踏み台の追加発注部品(ポリカ)が納品されたが、天版のネジ穴がずれていたため、(天版の穴はそのまま利用し)台側に取り付けたJ-113Aに穴を開け対応することとし、滑り止めとしてすべら一ずが同梱されていたが、バスマットを追加購入し裏返して接着した天版の取り付けを行い完成させた。完成品全てを納品した。また在庫のある部品で対応可能な基本サイズの踏み台のみご要望に応じ、ヒアリング調査しご注文を受けた。

8月11日(木) 晴れ 10:00~16:00

場所：名取市仮設住宅 箱塚桜団地

参加者：沖川悦三、玉垣努、松尾清美、北野義明、村田知之、深野栄子、目白大学学生22名

支活動内容：注文リストを確認し、未納分(先日お留守だった御宅の分、複数製作のためまとめて納品する分)と未着手分を再確認の上、本日中に納品できるように踏み台未未完成分と未着手分の製作作業を行った。本日で製作作業は終了となる。

- 午前：先日お留守のため未納だった完成品を納品後、浴室内(浴槽外)踏み台(特注高さ分も含む)の製作作業を行い、完成次第納品していった。また在庫のある部品で対応可能なサイズの踏み台のみご要望に応じ、ヒアリング調査しご注文を受けた。納品された浴槽内踏み台を使用したところ浮いてしまうため、高さ変更とあわせ修理依頼があったが、浴室内(浴槽外)踏み台300サイズを作成し代替えすることとした。
- 午後：午前に引き続き、浴室内(浴槽外)踏み台(特注高さ分も含む)と前日保留

分と本日注文分の製作作業を行い完成させ、注文品全てを納品した。また納品先に訪問し、浴室内（浴槽外）踏み台のガタツキ等、納品されたものに不具合がないか完了チェックを行い、不具合に関しては修理（ガタツキはJ-113Aを2箇所補強）をした。なお、本日中に対応できなかった相談に関しては仙台高等専門学校に引き継ぐ予定である。

8月12日（金）晴れ 10:00～15:00

場所：名取市仮設住宅 箱塚桜団地

参加者：松尾清美（AMのみ）、北野義明、村田知之、玉垣努、目白大学学生~~2~~422名

支活動内容：納品先を訪問し、完了チェックを行なった。

- 午前：前日に引き続き、納品先に訪問し、浴室内（浴槽外）踏み台のガタツキ等、納品されたものに不具合がないか確認作業を行い、不具合に関しては修理（ガタツキはJ-113Aを2箇所補強）をした。その中で、納品した浴槽内踏み台が水に浮くと報告があったものに対しては、後付け可能なジョイントと錘となる砂を追加購入し、加工を行ったが改善しなかった。そのため、この件の対応については仙台高等専門学校に引き継ぎをお願いした。
- 午後：納品先に訪問した際に、踏み台の高さを低くしてほしいとの要望があったので、既存の踏み台の足を切り長さの調節を行うことで対応した。また予備として保管していた踏み台は、追加注文を頂いた方へ同意を得て動作確認を行った後に納品をした。

撤収

* J-4 残りは宮城県リハビリテーション支援センターに返却する。

* イレクターパイプとエコノウッドは仙台高等専門学校に保管してもらう。